

<活動の概要>

個人研究に関しては、長年続けているラジオ研究において、新たな理論的視座と方法論を用いた研究の成果の一部を査読論文として発表することができた。その延長線上として、ケアの概念を用いた新たなラジオ研究にも本格的に着手した。また、昨年より NHK 札幌局と共同で始めた「マスメディアと地域の新たな関係に関する調査」についても、その成果の一部を学会にて発表し、高く評価された。

学内プロジェクト研究である「Community Resilience Research」では、2022年2月にIAMAS2022で展示を行ない、6月に報告書を発行した。またプロジェクト最終年度である2022年度の総括の一つとして、岐阜県博物館にて企画展『ねお展～アジュール（自由領域）であり続けた地域のこれまでそしてこれから』を開催し、多方面より評価を得ることができた。

今年は、地域の博物館や資料館など多様な文化施設との連携をすすめることができた。

<学内での活動>

研究プロジェクト

(1) コミュニティ・レジリエンス・リサーチ

今年度は代表を務める「コミュニティ・レジリエンス・リサーチ」の最終年として、岐阜県博物館との連携のもと、博物館にて企画展を開催することとなった。前半はオープンハウスでの展示やフィールドワークを実践。同時に、根尾地区の人たちと協力しながら企画展の準備を行い、2022年10月1日から10月30日まで企画展『ねお展～アジュール（自由領域）であり続けた地域のこれまでそしてこれから』を開催することができた。大手メディアにも取り上げられ、県内外から多くの来館者があり、高い評価を得ることができた。展示期間中には座談会を開催し、その内容は本学紀要にて掲載予定。

IAMAS2023では、ねお展の制作者たちに焦点をあてた展示を行う。また、ねお展を含む本プロジェクトの成果は、教員と学生が執筆者となり、書籍として2023年に出版する予定。（詳細はプロジェクト研究報告書にて報告）

個人研究・共同研究の公開

(1) コミュニティラジオ研究

放送トーク論と会話分析による調査研究がほぼ終わり、その成果の一部は『社会情報学』第11巻2号にて原著論文（査読付）『コミュニティ放送における災害の語り:会話分析によるゲストとパーソナリティの相互行為』として掲載されることとなった。

2021年紀要に掲載した論考（研究ノート）を皮切りに本格化したケアとラ

ジオに関する研究は、自身の研究を含む関連研究が徐々に蓄積しており、2023年に自身の編著『ケアするラジオ～癒し、励まし、寄り添うメディアコミュニケーション』として出版することも決まった。

(2) 新たなメディア研究への挑戦

NHK札幌局の番組「ローカルフレンズ滞在記」を対象としたマスメディアと地域自治に関する調査を2021年に開始し、2022年日本マスメディア学会春大会にてメンバーと共に発表を行った。多くの参加者から高い関心を得た研究は、2022年にはアクターネットワーク論を方法論として援用した調査を道東にて実施し、2023年に国際学会でその成果について発表する。

(3) 地域連携活動

2022年は主に以下の地域連携活動を行った。

- 池田町有線放送電話プロジェクトー2018年よりイアマスプロジェクト、その後は個人研究として4年間取り組んできた池田町有線放送電話のデジタル化がほぼ完了し、池田町に今後の取組みについて4月に提案した。それを契機に、池田町住民有志により池田町有線放送アーカイブ活用推進委員会が結成されることになった。委員会を中心に、2023年3月の展示と今後のデータベース化に向けた活動が始まり、それに対しても継続的に協力している。
- 春日の森の文化博物館ー10月開催の『柴田慶子展ー聞き写し春日II』のワークショップに柴田氏より依頼があり、登壇者として参加した。
- 本巣市民俗資料館ー民俗資料館の移転に伴い、岐阜県博物館協会ものづくり部会からの声かけで、2022年12月に視察と意見交換に参加した。2023年は移転作業を手伝い、また、移転後の新しい資料館と連携を検討していく。

著書・学会発表

金山智子「コミュニティ放送における災害の語り:会話分析によるゲストとパーソナリティの相互行為」『社会情報学』第11巻2号

大隅亮, 佐野和哉, 影山裕樹, 金山智子「情報発信活動が築く、地域とマスメディアの共創関係」日本メディア学会春季大会 2022年6月5日

Kanayama, Tomoko・Gilliford, Eiko No-neko in the Amami Islands: Media Analysis using Actor-Network Theory“ *Keio Communication Review* 44 pp.5-22

金山智子・工藤麻里・小林玲衣奈「花手水が生み出す新たなコミュニティーアクターネットワーク理論から考察する異種混交的なネットワーク」

情報科学芸術大学院大学紀要第 13 巻,pp.68-73. 2022. 3

図書新聞 書評「令和のローカルメディア—防災・関係人口拡大に向けた課題」3528 号

その他、学会活動

- 日本メディア学会優秀論文賞選考委員
- 社会情報学会秋大会コメンテーター

その他 社会活動など

- 岐阜県「清流の国ぎふ」SDGs 推進会議 座長
- 岐阜県「清流の国ぎふ」創生総合戦略推進会議 委員
- 2022 年全国広報コンクール審査 審査委員
- さがの映像祭実行委員会委員（デフムービー）および映画祭審査委員
- 公益財団法人石橋財団 評議員
- Keio Communication Review Editorial Advisory Board
- 一社）社会情報学会 評議員
- 特定非営利活動法人地域魅力 監事
- 名古屋芸術大学 非常勤講師